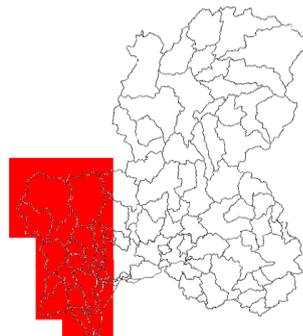


トケンラン	<i>Cremastra unguiculata</i> (Finné t) Finet	絶滅危惧Ⅰ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ラン科
選定理由	生育地に限られていて個数も少ない。園芸目的の採取圧がある。	写真(箕浦博之) 
形態の特徴	高さは25-40cm。葉は2枚で長楕円形。7-10個の花をまばらに付ける。苞、萼片、側花弁は黄褐色で暗紫色の斑点が入る。唇弁は白色で暗紫色の斑点がある。球形の偽球茎が細長い地下茎で繋がる。花期は5-6月。	
生態的特徴	山地の明るい樹林下に生える。	 <p>※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。</p>
分布状況	北海道、本州、九州に分布する。岐阜県では美濃地方西部に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。森林を保全し、分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		

文責: 山崎玲子